

DIGITABLE 2010 夏合宿レポート

2010年8月21-22日 於：佐久平～軽井沢



写真左上：中込学校教室の生徒用黒板

上：佐久市の中込学校で記念写真

初日：8月21日（土）

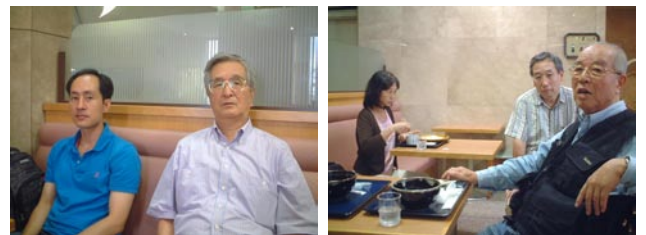
1. 佐久平～中込学校

例年がない猛暑の中、DIGITABLE 会員メンバーが佐久平駅に続々と元気に集結した。懸念されていた交通渋滞もさほどの影響はなかったようで、参加の15名全員が定刻前に揃った。中には二時間も前から先乗りしていた会員も...

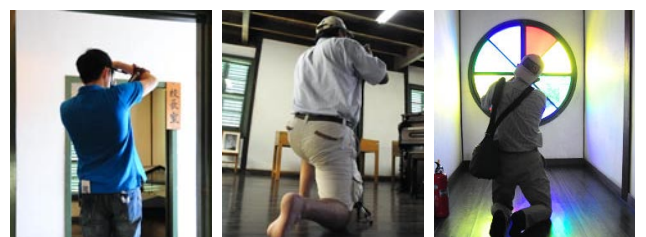
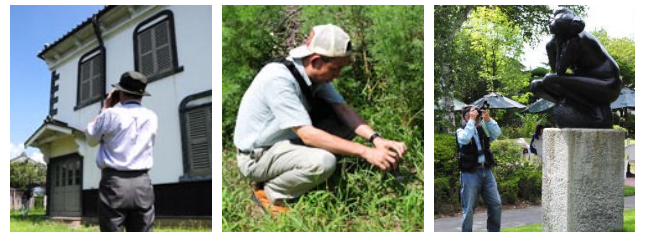
佐久平駅構内のそば屋で昼食を済ませたメンバーは、5台の車に分乗してはじめての目的地「中込学校」に向かう。

旧中込学校は明治8年に完成し、国内の学校建築のうち、現存する最古級の擬洋風建築物で、日本人の手による明治初期木造洋風建築の様式を知る重要な建物になっている。（重要文化財、国史跡）

中央の八角塔は、天井から太鼓を吊るして時を告げたので太鼓楼とよばれた。色鮮やかなステンドグラスの丸窓や各教室に展示された資料などがあり、当時のこの地方の教育熱の高さがうかがい知れる。



佐久平駅のそば屋に続々集結し、遇発を待ちわびるメンバー



中込学校の内外で
思い思いのアングルで旺盛な写欲を発揮するメンバー

到着した、DIGITABLE メンバー達は猛暑の中をものともせず、旺盛に写欲を発揮。
 撮影終了後は、なんとも清々しい顔でレポート巻頭に掲げたこの日最初の記念撮影に納まった。
<http://www.city.saku.nagano.jp/kankou/shinaimeguri/saku.htm>



中込学校での記念写真準備と移動中も楽しい車内の模様

2. 軽井沢へ移動～メルシャン美術館

メルシャン軽井沢美術館は、開館当初からフランスとの深いかわりを持ち、多くの作品を紹介している。今回は移動時間の都合で展覧会の見学はあきらめ、ミュージアムショップを見学しながら急速。ここでも三鷹の森ジブリ美術館との協力で楽しい展示が味わえた。
 短時間の見学にも関わらず、みな思い思いの撮影に余念がなかった。
<http://www.mercian.co.jp/musee/>



メルシャン美術館のショップと窓辺を撮影するN会員



紀州鉄道軽井沢ヴィラについてYリーダーの元プランを検討

3. ヴィラへ到着～夕暮れのキャベツ畑撮影

目的地の紀州鉄道軽井沢ヴィラについて、山口旅行リーダーの元でプランを検討。休む間もなく新鹿沢のキャベツ畑の撮影に向かった。
 ここでも 30 分の予定時間を超えて精力的に撮影、あっという間に散在してしまったメンバーを集めるため、高木講師によるホイッスル（何故か持っていた?!）が夕暮れの光源にこだました。
 キャベツ畑は隠れた撮影スポットで多くの風景ブログ等に登場するので、自己の作品と見比べてみるのもいいだろう。



この日のもう一つの目玉であった夕暮れのキャベツ畑撮影

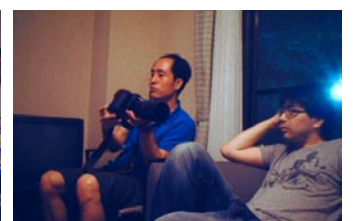
4. 夕食～撮影バトル発表会

充実した撮影の疲れを温泉でいやした後、ヴィラでの食事はバイキング形式。各自思い思いの料理を取ったあとはヴィラが用意してくれた座敷コーナーでしばし歓談の花が咲く。
 しかしながら夕食後は今回の合宿の目玉である「撮影バトル発表会」のための作業が待っている。持ち寄った4台のPCにそれぞれが分かれてストレージ、発表用の10～20枚に向けての短時間でのセレクト作業が続く。DIGITABLE 会員の日頃の勉強の成果が試される時だ...



食事は各自思い思いのバイキング形式 夕食後も発表の作業が続く

果たして皆の努力の甲斐があって、無事スライドショーが開始。やはりその日の時間を共有した仲間たちとの共同作業の達成感は格別だ！皆、疲れも忘れて写真談義の花が咲いた。



発表後も各部屋で夜が更けるまでデジタル談義が続いた...

発表会終了後も各部屋で夜が更けるまでデジタル談義が続いた...

二日目：8月22日（日）

5. 早朝散歩撮影～ロビーでの記念撮影

前日の疲れもなんのその！ 清々しい空気の中 10名以上のメンバーで広大なヴィラ敷地内での1時間の早朝撮影行った。中には早朝ジョギングに汗を流すメンバーも。

ひと撮影終えて、美味しい朝食の後は出発前にヴィラのロビーで記念撮影。ロビー二階にカメラをセットしてから、セルフタイマーの10秒間に一階に駆け降りて一緒に写真に収まるといふ講師のパフォーマンス？も見事成功して皆の笑顔も最高



二日も早朝撮影の後、出発前にヴィラのロビーで記念撮影
左写真は撮影者が駆け降りてくるのを心配げに待っている

6. 白糸の滝

高さ3m、幅70mくらいで川の水が流れ落ちている滝とは違い地下水が岩肌から湧き出して細い糸状に幾重も降り注ぎこの白糸の滝となっている。水は透明度が高く、日本庭園の箱庭を感じさせてくれる。木々の間からは早くも強烈な日差しが降り注ぐ中、この日も精力的な撮影が続いた。

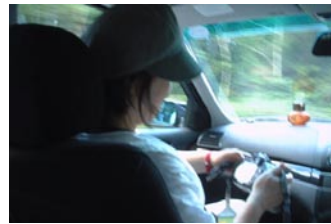


白糸の滝を撮影 名物の岩魚料理をほおぼるS会員

6. 鹿島の森ホテル

軽井沢の街の混雑を抜け、鹿島の森ホテルで最後の休息をとった。落ち着いた雰囲気の中、名物のアイスクリームが軽井沢リゾートの印象を深めてくれる。ここでも駆けつけてくれた長野在住の会友O氏とともにしばしカメラ談義の花が咲く。ホテルの玄関で、今回の合宿4枚目となる最後の記念撮影。この後軽井沢駅で解散となった。

(コメントや意見の追加をお願いします)



移動中も撮った写真のセレクトに余念がないN会員

鹿島の森ホテルで美味しいアイスクリームで小休止

DIGITABLE 写真技術勉強会 (HOME)

<http://www.digitable.info>



鹿島の森ホテルで 駆けつけた長野在住の会友O氏とともに
今回の合宿最後の記念撮影 この後軽井沢駅で解散となった



紀州鉄道軽井沢ヴィラのホームページと行程図
<http://www.kitetsu-hotel.jp/karuizawa/text/shisetsu.html>